



当日(大潮)の潮加減もあって水上バスさくら号は予想以上に低い橋桁の下をスレスレくぐって隅田川下流、東京港へと向かう。イアン・フランク氏曰く「頭ぶつかるとは、手が届くよ～。安全万端の東京にこんなスリリングな遊びがあるとは、もっと乗っていたいよ～」。



まあ、裏返せば「安全管理は野放しでCS研究不足のリバーサイドレジャービジネスコンテンツ」がここにあるわけ。各河川の防災船着場を優先的に使え、都の広報のバックアップも受けられ、大型船を何隻も保有しているというアドバンテージを活かせず、慢性的営業不振垂れ流しのいかにも官のやることらしいゆるふんビジネスが展開されている実態を業界ベテランの皆様にご確認いただいた次第です。幸い2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて水辺レジャーは一気に活性化、対象マーケットは急拡大しています。私たちの出番が求められる機会もあるかと思われます。その日のために、ひとまず今日は「両国・浅草からお台場まで」東京の黄昏を楽しんでみました。(稲垣ガイド談)

## ■第二部：橋（レインボーブリッジをあるく）

(概要)

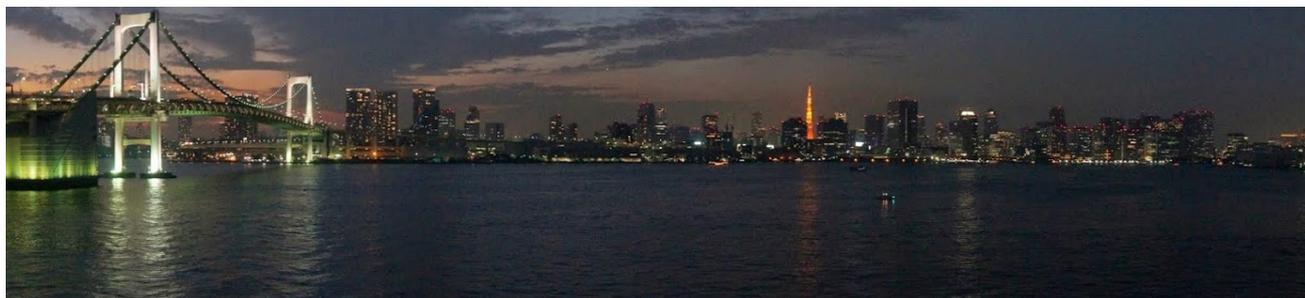
水上バスを台場で下船し、お台場の観光スポットとレインボーブリッジの遊歩道を散策。

### ●コース

- ・ 16:30 お台場ビーチ沿いに散策開始
- ・ 17:00 砲台場跡がある第3台場（台場公園）を散策



- ・ 17:30 レインボーブリッジ「サウスルート」を散策し東京湾の夕景を見学



- ・ 17:50 レインボーブリッジ「ノースルート」を散策し東京の夜景を見学
- ・ 18:40 ゆりかもめ「芝浦ふ頭」より乗車し「竹芝」へ移動し懇親会場へ

### ■第三部：さろん（東京スカイツリーを遠望する）で懇親会

（概要）

東京スカイツリーが遠望できる天空のレストランで会食。

19：00～21：00（任意参加）

会場：シーサイドホテル芝弥生

展望レストラン「パステル亭」 会費@4,500円



以上